

川西町第3次総合計画後期基本計画／第2期まち・ひと・しごと総合戦略

パブリックコメントへの回答・対応

令和5年3月16日

川西町総合計画審議会

	パブリックコメント	回答・対応
1	<p>(ページ：記載なし)</p> <p>【防犯カメラの設置】</p> <p>各家庭に防犯カメラを貸出、提供、補助などして主になる道路などが写るよう設置してもらうことにより犯罪の抑止力になるのではないか。</p>	<p>具体的な施策については、個別計画等で検討していきます。その際、いただいたご意見については参考にさせていただきます。</p> <p>防犯カメラ機器の貸出しや購入補助金の給付については、周辺住民のプライバシーの問題、私有財産の管理目的との棲分など慎重に検討していきたいと考えております。</p>
2	<p>(ページ：記載なし)</p> <p>【未婚者に対する婚活パーティ開催（磯城郡内でなど）】</p> <p>結婚しない方、興味の無い方が増えているようです。せめて出会いの場を設ける事で幾人かの結婚の手助けはできるのではないか。</p>	<p>具体的な施策については、個別計画等で検討していきます。その際、いただいたご意見については参考にさせていただきます。</p> <p>婚活イベントは、若者世代からの需要や民間サービスとのバランス、事業効果等を考慮して検討していくべきことと考えております。若者世代が参加し交流が生まれる取組は必要だと考えており、住民の皆さまの主導で企画してくださる場合は「町民提案型まちづくり補助金事業」や「関係人口創出事業補助金」など町の補助金も活用いただける可能性があるかと考えております。</p>
3	<p>(ページ：記載なし)</p> <p>【結婚したら〇円、第1子の〇円、第2子〇円など】</p> <p>結婚すら興味の無い人が増えている中、結婚してくれるだけでもありがたい事なのでその時点で〇円もらえる、子供を生んでもらうごとに〇円というのはわかりやすいのではないか</p>	<p>具体的な施策については個別計画等で検討していきます。その際、いただいたご意見については参考にさせていただきます。</p> <p>少子化は重要な課題と認識しております。一方で、現金の給付については、一過性のばら撒きにならないように「家計への影響」「地域経済への波及」「人口の流入や定着への影響」などを考慮しなくてはなりません。また、財源に限りがあるため、新しく事業を行うと、別の事業を縮小していく必要があることから、世代間の不平等感が生じないようにするなどの配慮も必要</p>

		<p>であり、慎重に検討していく必要があると考えています。</p>
<p>4</p>	<p>(ページ：記載なし) 【子供のとまれる宿】 最近金銭的に夜両親どちらとも働かなくてはならず子供を置いて働きに行かれるご家庭、親の勝手に夜遅くまで帰ってこずまともに夜ごはんが作ってもらえない家庭があるようです。子供が気軽に泊まれる場所があれば、そういった子供や虐待を受けている子供たちを救えることになるのではないかと</p>	<p>具体的な施策については個別計画等で検討していきます。その際、いただいたご意見については参考にさせていただきます。</p> <p>なお、川西町では「子育て短期支援事業」として、児童の養育が一時的に困難になった場合に支援する事業を行っています。支援が必要な保護者・児童に必要なサービスが行き届くよう今後も一層努めていきたいと考えています。また、両親の就労による夜間の保育については、認可外保育施設（ベビーホテル）などの社会資源の活用が考えられます。</p> <p>なお、ご意見にあるように「親の勝手に夜遅くまで帰ってこず、夜ご飯を作ってもらえない」といった具体的なネグレクト事案を発見された際は、場合によっては保護措置などによる措置も必要となります。早急に児童相談所虐待対応ダイヤル「189」まで通報をお願いします。</p>
<p>5</p>	<p>(ページ：記載なし) 【地域の見守り隊の廃止】 見守り隊をしてくださる方が少なく、一部の方に負担がかかっている状況です。個々の家庭での安全対策をお願いするほかないかと</p>	<p>見守り隊は、ボランティアの皆さまで運営されている団体ですので、町の総合計画で廃止を決定できるものではありません。町としては有意義な活動であると認識しており、見守り隊の皆さまとの意見交換会などによる現状把握、見守り隊の皆さまが活動しやすくなるよう支援を継続していきたいと考えています。</p> <p>また、見守り隊が発足して20年が経とうとしています。家庭環境の変化だけでなく、担い手の更なる高齢化、定年退職年齢の引上による新たな担い手確保が困難であることなど「見守る」側の環境も変化しています。今後児童を見守る環境について、地域・保護者・学校など子どもに関係する機関のネットワークなどとともに、町全体の安心安全の確保とあわせて、そのあり方を議論していかなければならないと考えています。</p>

<p>6 (ページ：P16-17)</p> <p>【子育て支援の具体策について】</p> <p>他の政策も重要だと感じますが、10年20年後を考えると、今は子育て支援に特化した政策を掲げるべきと考えます。</p> <p>まだ予算的に可能な時期に、人口減に対処すべく大英断を下す時です。</p> <p>他の市町村でも掲げる他に挙げている八方美人的な政策内容では、現状は良くなっても先細りは必死です。このままでは多少の税収の増減はあっても最終的には人口が増えなければ町運営は難しくなります。</p> <p>当然ながら、施策実施が困難になるのがみえています。</p> <p>そこで、明石市で実施し、実際に少子化に歯止めがかかり、さらに市への増収効果が見込まれていることを参考に少しでも、当町においても実施されることを望みます。</p> <p>子どもを育てやすい環境づくりが、若い世代を呼び込む起爆剤です。</p> <p>実施に際しては、当初は他の項目における予算配分の削減など反対する状況も出てくるかと思いますが、実際明石市長の後日談にもありますが、子どもが増える(世帯数増加)ことによって、その懸念されることが解消されていくことを信じて行ってもらいたい。</p> <p>以下に具体的内容</p> <p>18歳まで医療費無料</p> <p>3歳未満のインフルエンザなど予防接種助成</p> <p>第二子以降の保育料が完全無料</p> <p>0歳代にもらえる「おむつ定期便」</p> <p>中学校の給食費が無料</p> <p>3～5歳児の副食費無料</p> <p>そして、これに伴う子育てに役立つ施設の充実</p> <p>※詳細は、明石市の取り組みから参考にいただければ幸いです。</p>	<p>具体的な施策については個別計画等で検討していきます。その際、いただいたご意見については参考にさせていただきます。</p> <p>少子化は重要な課題と認識しております。ご提案のとおり、明石市を含めた先進的なモデルも参考にしつつ、川西町の環境、住宅事情などを考慮し、川西町の実情に沿った子育て支援に努めます。</p>
---	---